

平成29年度 学校関係者評価委員からの提言等

薩摩中央高等学校

1 教育効果の向上

- ・ 効果が上がっていることが、新聞記事、学校だよりから分かる。
- ・ ここ3年間を見ると、頑張っている成果が出ている。町の作ったリーフレットを見ると、様々な助成金の支援がなされており、その効果が出ているのではないかな。
- ・ 授業参観でも、先生方と生徒のコミュニケーションがよく取れていた。
- ・ 授業風景や休み時間の様子を見せていただいたが、挨拶もしっかりしていて、生徒は真面目に頑張っていた。

2 進学指導の充実

- ・ (推薦入試の対策をしていることについて) 親としては推薦で大学進学できるとありがたいので、そこをどんどんアピールしていただき、保護者に示していただきたい。

3 広報活動の充実

- ・ 先生方も頑張っておられるが、もっと具体的なものをもってアピールしてほしい。
- ・ 中学校の家庭教育学級等での授業参観など、学校の中を見てもらう機会を増やすことが必要である。

4 生徒指導の充実

- ・ (SNS等によるトラブルなどの携帯電話の指導について) 携帯の使い方は中学校でも課題は多い。さつま町の生徒指導連絡協議会でも取り組んで、生徒指導の小中高連携を作ってみてはどうか。

5 その他

- ・ 中学校との連携を強化して、進学希望者の情報を共有し、進学状況を向上させることが大切ではないか。
- ・ 身近にありすぎて、地域が学校のよさに気付いていない。もっと地域を挙げて連携し、盛り上げていきたい。